

## バドミントン活動時のチェックリスト（大会関係者向け）

茨城県高体連バドミントン専門部

- 会場までのマスク着用を徹底する。
- 大会当日に検温を行い、体調に不安のないことを確認の上、顧問に「健康チェックシート兼参加同意書」を提出させる。（体調は個人差があります。無理に参加させない）
- 参加者全員の体調を確認してから実施する。（体調不良者は大会に参加させない）
- 各所ドアの常時開放をする。（ドアへの接触を防ぐため）
- 靴箱の利用を禁止する。（各自ビニール袋等に入れて自己管理させる）
- 入場者の管理・チェック・制限（特定出来ない人が入らないように事前通知）
- 関係資料等の受け取りや配布をするため、手袋の着用等を検討している。  
（受け渡しの際に、置いたものを受け取ってもらうなどの対応をとる等）
- 人が対面する場所（本部等）が密にならないような工夫をしている。スペースが確保できない場合は、透明ビニール等で遮蔽している。（定期的な消毒を実施）
- 会場内で、咳など体調不良の症状が見られる人の巡回を行う。（必要に応じて検温し、帰宅してもらう）
- ゴミの持ち帰りを事前周知（場合によってはゴミ箱を撤去）する。
- 食事場所が周知されており、遵守されている。
- 更衣室やトイレの利用ルールが守られている。
- 待機位置の目印や案内の設置をする。
- 選手控え利用場所などの区画指定、案内がされている。
- 各所に消毒液が適切に準備・設置されている。
- 施設の定期的な消毒を行っている。（観客席・トイレ等）
- 運営共用品の定期的な消毒がされている。
- 毎試合終了後、線審席・コーチ席・得点板等を消毒の上、コートにモップをかけている。